



LRT都市サミット松山2017 サミット宣言

我が国では、モータリゼーションの進展による自動車への過度な依存により公共交通利用者の減少が続き、公共交通を取り巻く環境は厳しい状況です。

また、本格化する人口減少、少子高齢社会で地域の活力を維持していくためには、まちづくりと連携した公共交通ネットワークを形成する「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の実現が求められています。

このような中、私たち11都市は、路面電車を活用したさまざまな取組みを進めてきました。そして、本日、この松山で路面電車のLRT化に向けた取組みについて意見を交わし、改めて、路面電車のLRT化が公共交通と連携したまちづくりにおいて重要な役割を果たすだけでなく、都市の賑いや魅力向上、良好な環境の構築に大きな影響を与えることを強く認識しました。

そこで、私たちは、路面電車のLRT化に取り組むことで、人に優しく、活力に満ちた元気なまちを創るため次のことを宣言します。

- 1 市民、事業者、行政が協働し、路面電車が走るまちの風景、電車が奏でる音を「まちの宝」として守り育てるとともに、LRT化に努めます。
- 2 LRT化によるバリアフリーを促進し、円滑で快適に移動できる人にやさしいまちづくりと持続可能な低炭素社会の実現を目指します。
- 3 LRT化にあわせ、まちの賑わいを創出する道路空間の再配分や都市機能の誘導など、まちづくりと一体となった施策に取り組みます。
- 4 LRT推進のため、軌道事業者の技術力向上、経営について必要な支援を行うとともに、国や関係機関に対し、LRTに係る補助制度や税制、地方財政上の優遇措置を講じることを働きかけていきます。
- 5 LRTに関する情報を広く発信・収集するとともに、全国の都市や国や県、関係機関とも情報を共有し、より一層の連携を図ります。

平成30年1月12日
LRT都市サミット松山2017
参加都市一同